

平成27年度 第46回全九州高等学校バスケットボール春季選手権大会

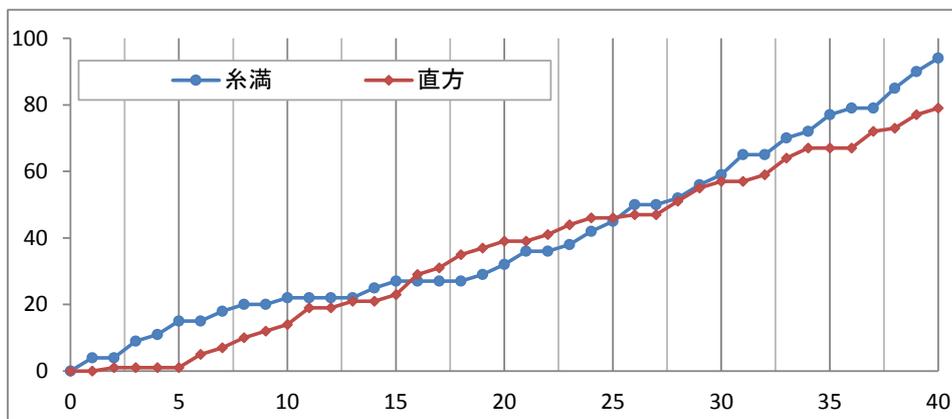
Bブロック男子準決勝

主審 三木 大助
副審 原 大典糸満 94
(沖縄4位) ○

22	-	14
10	-	25
27	-	18
35	-	22
-	-	-

79 直方
(福岡4位) ●

No. 14F2 日時: 2016年2月14日(日) 10:30 会場: いちき串木野総合体育館F2



糸満

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	宮城 侑矢	0	0	0	0	1
5	玉城 迅高	1	0	0	1	0
6	崎本 唯斗	0	0	0	0	0
7	稲福 成那	0	0	0	0	1
8	呉屋 武早志	2	0	1	0	0
9	下地 葵	-	-	-	-	-
10	國吉 真成	0	0	0	0	0
11	* 津波古 海都	13	0	6	1	4
12	* 大城 雄飛	4	0	1	2	3
13	* 中村 歩夢	50	8	13	0	5
14	* 元長 亮太	16	2	4	2	5
15	* 兼島 陸 (C)	8	0	3	2	0
16	當山 竜史	-	-	-	-	-
17	大城 秀平	-	-	-	-	-
18	仲座 裕	-	-	-	-	-
コーチ	蔵盛 裕司					
合計		94	10	28	8	19

直方

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 安永 拓海 (C)	12	0	3	6	2
5	八田 健仁	-	-	-	-	-
6	八田 秀仁	0	0	0	0	0
7	* 國房 天馬	18	4	3	0	3
8	* 中嶋 渉人	7	0	3	1	5
9	高松 直樹	0	0	0	0	0
10	堀尾 侑希	-	-	-	-	-
11	楠木 宇宙	-	-	-	-	-
12	石川 佑哉	3	1	0	0	0
13	國房 倫平	22	0	11	0	1
14	* 島本 和幸	15	0	6	3	4
15	* 馬越 滉将	2	0	1	0	4
16	中村 泰地	0	0	0	0	0
17	岩永 稔弥	-	-	-	-	-
18	堀崎 秀輝	-	-	-	-	-
コーチ	文野 政憲					
合計		79	5	27	10	19

*…スターター (C)…キャプテン 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

戦評

両チームともディフェンスは、マンツーマンからのスタート。糸満#15兼島の先制から#13中村の連続得点で11-1となり、開始4分で直方が1回目のタイムアウト。その後、直方は#13國房(倫)、#7國房(天)の得点で徐々にリズムをつかみだすが、糸満も#14元長の3Pで応戦し、22-14で第1Pが終了。第2P開始直後、直方#7國房(天)の3P、#13國房(倫)の連続得点で、流れが直方に傾く。いっぽう、ここまで順調に得点を重ねていた糸満の点数がとまる。直方#14島本の速攻や#7國房(天)の3Pなどで、5分経過で直方が27-31とついに逆転する。その後、糸満は#13中村のジャンプシュート、#14元長の3Pで追いかけるが、直方の勢いが止まらず、直方リードの32-39で前半が終了する。

後半開始、糸満が#14元長の速攻、#13中村の得点で直方を追いかける。しかし、直方も#14島本、#4安永のバスケットカウントで主導権を譲らない。糸満は、ディフェンスを前からあたり相手のパスミス誘いを誘い、#14元長、#13中村の3Pで後半開始5分48-46で逆転に成功する。その後、お互い得点を重ねあい、糸満リードのまま59-57で第3P終了。第4P開始、直方のパスミスから糸満の3連続速攻で65-57とし、直方はタイムアウトをとる。その後、直方はオールコートマンツーマンに切り替え、#13國房(倫)の速攻と#7國房(天)の3Pで点差を67-64に縮める。さらに、直方はディフェンスをゾーンに切り変えリードを奪い返しに行くが、糸満は#11津波古のバスケットカウントや#13中村の3Pでリードを渡さない。残り3分、糸満#13中村の連続12得点で、直方の猛追を振り払い94-79で糸満が勝利した。

記事者	福永 健司 (所属) 鹿児島県バスケットボール協会
-----	---------------------------